

VR コンテンツの見方

コンテンツの中身の説明

コンテンツ内のアイコン

コンテンツ内では、常に足元と右下にアイコンが配置されています。

足元のアイコン



家のアイコン

足元のパッド内に表示されている家のアイコンをタップすると、コンテンツの最初のシーンに戻り、サムネイル画像が表示されます。イベント等で展示する際には、お客さんが見終わった後にこのボタンをタップすることで簡単に初期化して次の方に回すことができます。右下に表示されている家のアイコンも同様の機能です。



ボタン

このボタンを押すと、最初の画面で表示されていたようにサムネイル画像が出てきます。ここから他のシーンに移動することが可能です。家のボタンとは違って、シーンは自分が見ているところから移動しません。



ボタン

フロアマップがコンテンツに設定されている場合のみ表示されます。このボタンを押すと、左側にフロアマップが表示されます。フロアマップの機能など、詳しくは後述します。

右下のアイコン



コンパスボタン

(スマホ、一部タブレットのみ)

コンパスボタン: このボタンをタップすると、ジャイロモードになります。スマホやタブレットを動かすと、その動きに合わせて視点を動かして閲覧することができます。



家のアイコン

足元の家アイコンと同様の機能です。



ゴーグルボタン

(スマホのみ)

タップすると VR モードに移行します。詳しくは後述します。

フロアマップの使い方



コンテンツにフロアマップが設定されている場合は、上の説明で出てきた足元の MAP ボタン、もしくは左上に表示されている FLOOR MAP をタップすることで、画面左にフロアマップを出すことができます。

カメラのアイコンが 360°写真が撮影された地点を表しており、赤くなっているアイコンが現在の自分の視点です。視点とマップが同期するので、自分が物件のどの方向を見ているのかを把握できます。

マップ上のカメラのアイコンをタップすることで別の部屋に移動することも可能です。

シーン中のアイコン (VR アクション)



シーンの中にもアイコンが表示されており、それらをタップすることで様々な機能が使えます。



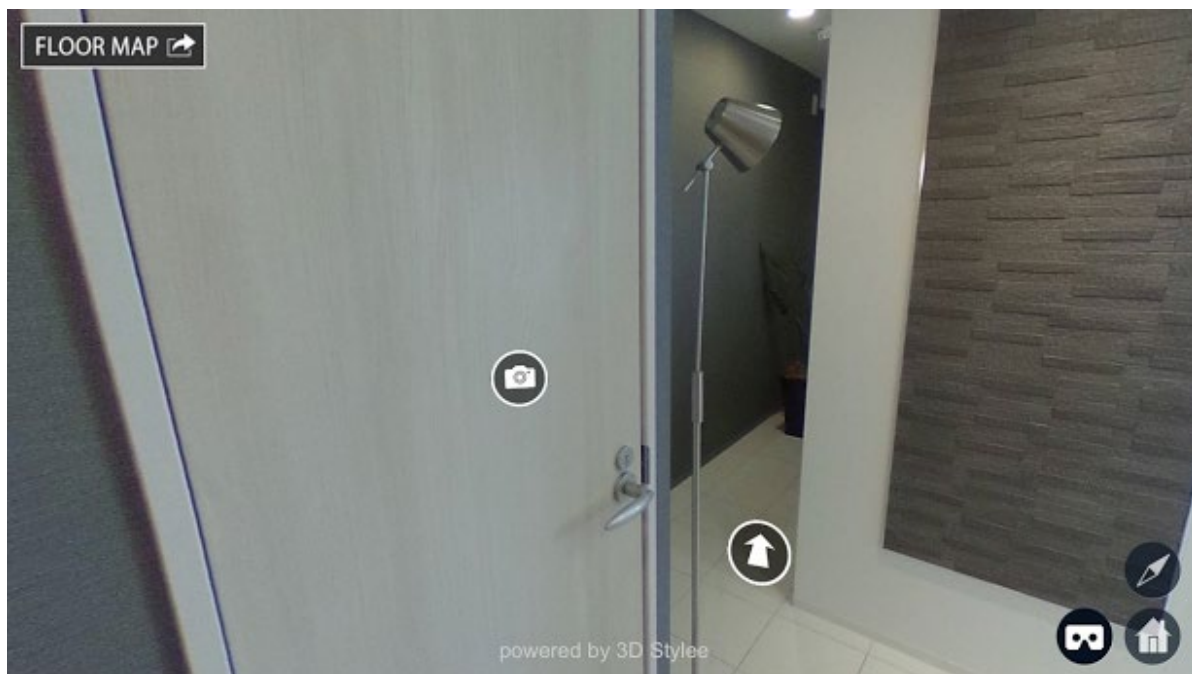
矢印アイコン

タップすることで、シーンの移動が可能です。



画像

シーン中に画像のようなアイコンがあったときは、タップすることで埋め込まれた写真と説明書きを見ることができます。





キャプション

画像のようなアイコンをタップすることで、シーン中に貼り付けられた説明書きを見ることができます。





切り替え機能

不動産利用の場合、リフォームでのビフォーアフターや、昼景から夜景への変更に使われます。



VR モード



これらの操作は指で行うことができますが、VR モードにしても視点の移動で全く同じ操作が可能です。

スマホで見た際にコンテンツ右下に表示されるゴーグルのボタンをタップすると、画像のように VR モードに移行します。この状態でゴーグルを着けると、実際にその場にいるような感覚で写真を見ることが可能です。

VR モード中は、視線の先に白い十字カーソルが表示されます。頭を動かすとカーソルも一緒に移動するので、それをサムネイルや各種ボタンに 1 秒間合わせるとタップしたのと同じようにシーンの移動や VR アクションの操作ができます。